

演習問題①：E4003

<参考資料1>

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4003：側性と局在コード（側性なし）が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☒ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☐ 9. 不明					
	⑨ 原発部位	大分類	皮膚					
		詳細分類	頭皮及び顔の皮膚				C44.4	
	⑩ 病理診断	組織型・性状	基底細胞癌				8090/3	
備考			頭皮の皮膚「2.左」とカルテに記載あり (全半角128文字)					

<解答>

エラー理由：頭皮及び顔の皮膚(C44.4)の時に「⑧側性」で「2.左」を選択している。

対処法：「⑨原発部位」が「側性のある臓器一覧」に記載されていない臓器の場合は「⑧側性」は「7.側性なし」を選択する。

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☒ 7. 側性なし ☐ 9. 不明					
	⑨ 原発部位	大分類	皮膚					
		詳細分類	頭皮及び顔の皮膚				C44.4	
	⑩ 病理診断	組織型・性状	基底細胞癌				8090/3	
備考			頭皮の皮膚「2.左」とカルテに記載あり (全半角128文字)					

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4004：側性（両側）と局在コードが矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☒ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☐ 9. 不明	
	⑨ 原発部位	大分類	肺・気管	
		詳細分類	肺の2部位以上広範又は詳細部位不明	C34.9
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性腫瘍	8000/3
診断情報	⑪ 診断施設		☐ 1. 自施設診断 ☒ 2. 他施設診断	
	⑫ 治療施設		☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☒ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他	
備考			他施設診断で、側性の情報がなかったため「3. 両側」を選択 (全半角128文字)	

<解答①>

エラー理由：肺（C349）の側性で「3.両側」を選択している。

対処法：「⑧側性」で「3.両側」を選択できるのは「C56.9両側卵巣」「C64.9 両側腎臓」「C69 両側網膜」の3つのみである。

左右両側に原発した場合は左右それぞれ異なる腫瘍として届出票を作成する。側性の情報がなく、両側原発性と判断できない場合は「9. 不明」を選択する。

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☒ 9. 不明	
	⑨ 原発部位	大分類	肺・気管	
		詳細分類	肺の2部位以上広範又は詳細部位不明	C34.9
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性腫瘍	8000/3

<解答②>

腫瘍の種類	⑧ 側性		☒ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☒ 9. 不明	
	⑨ 原発部位	大分類	肺・気管	
		詳細分類	肺の2部位以上広範又は詳細部位不明	C34.9
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性腫瘍	8000/3
腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☒ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☒ 9. 不明	
	⑨ 原発部位	大分類	肺・気管	
		詳細分類	肺の2部位以上広範又は詳細部位不明	C34.9
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性腫瘍	8000/3

※表示されている届出は「原発部位・側性の情報なし」のパターンと 左右両側の届出が必要なパターンです。
左右両側に原発腫瘍ありの場合はこのように2件の届出が必要となります。 今回の届出は「9.不明」で作成します。

演習問題③：E4005

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4005：局在コードと進展度・治療前（777）が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☒ 7. 側性なし ☐ 9. 不明				
	⑨ 原発部位	大分類	悪性リンパ腫				
		詳細分類	多部位のリンパ節 C77.8				
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性リンパ腫, 大細胞性B細胞型, びまん性 9680/3				
診断情報	⑪ 診断施設		☐ 1. 自施設診断 ☒ 2. 他施設診断				
	⑫ 治療施設		☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☒ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他				
進行度	⑬ 進展度・治療前		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 777. 該当せず ☐ 499. 不明				
	⑭ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明				
備考			紹介状に進展度・治療前の詳細情報なし (全半角128文字)				

<解答>

エラー理由：「⑨原発部位」が多部位のリンパ節（C77.8）の時に「⑬進展度・治療前」で「777.該当せず」を選択している。

対処法：「⑬進展度・治療前」で「777.該当せず」を選択できるのは血液（C42.0）又は骨髄（C42.1）のがんの場合のみ。

進行度	⑬ 進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤			
		☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明			

演習問題④：E4009

<参考資料3>

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4009：組織形態コードと診断根拠が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☒ 7. 側性なし ☐ 9. 不明	
	⑨ 原発部位	大分類	前立腺、陰茎、陰のう、その他	
		詳細分類	前立腺 C61.9	
	⑩ 病理診断	組織型・性状	悪性腫瘍 8000/3	
診断情報	⑬ 診断根拠		☐ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☒ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☐ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明	
備考			PSA腫瘍マーカー施行 (全半角128文字)	

<解答>

エラー理由：⑩組織・性状コード8000/3（新生物悪性）の時に⑬診断根拠4：部位特異的腫瘍マーカーを選択している。

対処法：⑬診断根拠：「4.部位特異的腫瘍マーカー」が適用できる形態コードは8170/3(肝細胞癌)でのAFP高値、9100/3（絨毛癌）でのHCG高値、9500/3（神経芽細胞腫）でのVMA高値、9761/3（ワルデンストレームマクログロブリン血症）での免疫グロブリン高値の時のみこれら以外の腫瘍マーカーは「5.臨床検査」を選択する。

診断情報	⑬ 診断根拠	☐ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☐ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☒ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明				
------	--------	--	--	--	--	--

演習問題⑤：E4020

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4020：観血的治療の有無と進展度・術後病理学的（660、777）が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☐ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☒ 7. 側性なし ☐ 9. 不明				
	⑨ 原発部位	大分類	前立腺、陰茎、陰のう、その他				
		詳細分類	前立腺 C61.9				
	⑩ 病理診断	組織型・性状		悪性腫瘍 8000/3			
進行度	⑬ 進展度・治療前		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☒ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明				
	⑭ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☒ 440. 遠隔転移 ☐ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明				
初回治療	観血的治療	⑮ 外科的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		⑯ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		⑰ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		⑱ 観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☒ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明				
	その他治療	⑲ 放射線療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		⑳ 化学療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		㉑ 内分泌療法	☒ 1. 自施設で施行 ☐ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
		㉒ その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明				
備考		CT画像より、多発転移あり 手術なし、内分泌治療施行 (全半角128文字)					

<解答>

エラー理由：自施設で観血的治療を行っていないが「⑭進展度・術後病理学的」で「440.遠隔転移」を選択している。

対処法：「⑱観血的治療の範囲」が「6.観血的治療なし」の場合には「⑭進展度・術後病理学的」は「660.手術なし・術前治療後」又は「777.該当せず」を選択する。

進行度	⑬ 進展度・治療前		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☒ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明			
	⑭ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明			

※「777.該当せず」を選択できるのは局在コードC42.0（血液）、C42.1（骨髄）の時のみ

演習問題⑥：E4010

<参考資料4>

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4010：性状（3）と進展度・術後病理学的が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☒ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☐ 9. 不明					
	⑨ 原発部位	大分類	皮膚					
		詳細分類	顔面の皮膚その他					C44.3
	⑩ 病理診断	組織型・性状		扁平上皮癌				
進行度	⑬ 進展度・治療前		☒ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					
	⑭ 進展度・術後病理学的		☒ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					
初回治療	観血的治療	⑮ 外科的	☒ 1. 自施設で施行 ☐ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明					
		⑯ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明					
		⑰ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明					
		⑱ 観血的治療の範囲	☒ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☐ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明					
備考			扁平上皮癌 術後病理結果：pT1N0M0 (全半角128文字)					

<解答>

エラー理由：「⑩病理診断」が「腺癌（8070/3）」の時に「⑭進展度・術後病理学的」で「400.上皮内」を選択している。

対処法：「⑩病理診断」で選択した形態の性状コードが「○○○/3」の場合には「⑭進展度・術後病理学的」は「400.上皮内」以外を選択する。

進行度	⑬ 進展度・治療前		☒ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明					
	⑭ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☒ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					

演習問題⑦：E4015

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4015：治療施設と初回治療の有無

診断情報	⑪ 診断施設	☐ 1. 自施設診断 ☒ 2. 他施設診断
	⑫ 治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☒ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他
初回治療	⑬ 観血的治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑭ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑮ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑯ 観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☒ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明
初回治療	⑰ その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑱ 放射線療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑲ 化学療法	☒ 1. 自施設で施行 ☐ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑳ 内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
備考	⑳ その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	化学療法を継続目的に自施設に紹介 (全半角128文字)	

<解答>

エラー理由：「⑫治療施設」が「4.他施設で初回治療を終了後に自施設に受診」の時に「⑲化学療法」で「1.自施設で施行」を選択している。

対処法：「⑫治療施設」と初回治療の有無の矛盾を解消する。

備考欄の記載から初回治療の継続であると判断できるため、「⑫治療施設」は「3.他施設で初回治療を開始後に自施設に受診して初回治療を継続」へ修正する。

診断情報	⑫ 治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☒ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他
------	--------	---

演習問題⑧：E4021

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。（※修正箇所2ヶ所）

エラーコードE4021：外科的・鏡視下・内視鏡的治療の有無と外科的・鏡視下・内視鏡的治療の範囲が矛盾

診断情報	⑪ 診断施設	☐ 1. 自施設診断	☒ 2. 他施設診断
	⑫ 治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☒ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他	
進行度	⑬ 進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明	
	⑭ 進展度・術後病理学的	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明	
初回治療	観血的治療	⑮ 外科的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		⑯ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		⑰ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		⑱ 観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☐ 6. 観血的治療なし ☒ 9. 不明
	その他治療	⑲ 放射線療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		⑳ 化学療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		㉑ 内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
		㉒ その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
備考	緩和治療目的に紹介 前医での治療等詳細情報不明 (全半角128文字)		

<解答>

エラー理由：「⑮外科的・⑯鏡視下⑰内視鏡的治療」が「2.自施設で施行なし」の時「⑱観血的治療の範囲」で「9.不明」を選択している。

対処法：「⑮外科的・⑯鏡視下⑰内視鏡的治療」が「2.自施設で施行なし」の場合「⑱観血的治療の範囲」は「6.観血的治療なし」を選択する。

※「⑱観血的治療の範囲」を「6. 観血的治療なし」に修正した事により「⑭進展度・術後病理学的」との組み合わせにE4020のエラーが発生します。

<E4020>

観血的治療の範囲と進展度・術後病理学的の矛盾

「⑱観血的治療の範囲」は「6. 観血的治療なし」ですので「⑭進展度・術後病理学的」は「660. 手術なし・術前治療後」を選択して下さい。

進行度	⑭ 進展度・術後病理学的	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明
	⑮ 外科的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
初回治療	⑯ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑰ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明
	⑱ 観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☒ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明

演習問題⑨：E4013

<参考資料4>

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4013：性状（3）と進展度・治療前と切除の範囲が矛盾

腫瘍の種類	⑧ 側性		☐ 1. 右 ☒ 2. 左 ☐ 3. 両側 ☐ 7. 側性なし ☐ 9. 不明					
	⑨ 原発部位	大分類	皮膚					
		詳細分類	外耳の皮膚					C44.2
	⑩ 病理診断	組織型・性状		基底細胞癌				
診断情報	⑪ 診断施設		☒ 1. 自施設診断 ☐ 2. 他施設診断					
	⑫ 治療施設		☒ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☐ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他					
	⑬ 診断根拠		☒ 1. 原発巣の組織診 ☐ 2. 転移巣の組織診 ☐ 3. 細胞診 ☐ 4. 部位特異的腫瘍マーカー ☐ 5. 臨床検査 ☐ 6. 臨床診断 ☐ 9. 不明					
進行度	⑭ 進展度・治療前		☒ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					
	⑮ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					
備考			生検結果 基底細胞癌 cT1N0M0 (全半角128文字)					

<解答>

エラー理由：「⑩病理診断」が「基底細胞癌8090/3」の時に自施設で観血的治療を行っていないが「⑭進展度・治療前」で「400.上皮内」を選択している。

対処法：「⑩病理診断」で選択した形態コードが「性状：（3）悪性」の場合「⑭進展度・治療前」は「410. 限局～440. 遠隔転移」を選択する。備考欄と参考資料4より「410. 限局」を選択する。

※備考欄に生検結果cT1N0M0と記載があるので「⑭進展度・治療前」は「410限局」を選択する。

進行度	⑭ 進展度・治療前		☐ 400. 上皮内 ☒ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					
	⑮ 進展度・術後病理学的		☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明					

演習問題⑩：E4014

<参考資料5>

届出アップロード時に以下のエラーが発生しました。届出票を正しい情報に修正して下さい。

エラーコードE4014：治療施設と進展度・術後病理学的が矛盾

診断情報	⑪ 診断施設	☐ 1. 自施設診断 ☒ 2. 他施設診断			
	⑫ 治療施設	☐ 1. 自施設で初回治療をせず、他施設に紹介またはその後の経過不明 ☐ 2. 自施設で初回治療を開始 ☐ 3. 他施設で初回治療を開始後に、自施設に受診して初回治療を継続 ☒ 4. 他施設で初回治療を終了後に、自施設に受診 ☐ 8. その他			
進行度	⑬ 進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明			
	⑭ 進展度・術後病理学的	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明			
初回治療	観血的治療	⑮ 外科的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		⑯ 鏡視下	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		⑰ 内視鏡的	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		⑱ 観血的治療の範囲	☐ 1. 腫瘍遺残なし ☐ 4. 腫瘍遺残あり ☒ 6. 観血的治療なし ☐ 9. 不明		
	その他治療	⑲ 放射線療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		⑳ 化学療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		㉑ 内分泌療法	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
		㉒ その他治療	☐ 1. 自施設で施行 ☒ 2. 自施設で施行なし ☐ 9. 施行の有無不明		
備考		緩和治療目的に自施設へ紹介 進展度、治療内容詳細不明 (全半角128文字)			

<解答>

エラー理由： 自施設で初回治療を行っていないが「⑭進展度・術後病理学的」で「499. 不明」を選択している。

対処法：「⑫治療施設」が「1.自施設で初回治療をせず、他施設に紹介又はその後の経過不明」もしくは「4. 他施設で初回治療を終了後に自施設に受診」又は「8. その他」の場合は、「⑭進展度・術後病理学的」は「660. 手術なし・術前治療後」又は「777. 該当せず」を選択する。

進行度	⑬ 進展度・治療前	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☐ 777. 該当せず ☒ 499. 不明			
	⑭ 進展度・術後病理学的	☐ 400. 上皮内 ☐ 410. 限局 ☐ 420. 領域リンパ節転移 ☐ 430. 隣接臓器浸潤 ☐ 440. 遠隔転移 ☒ 660. 手術なし・術前治療後 ☐ 777. 該当せず ☐ 499. 不明			